

○九三 蘿月窟文庫目錄

目次

蘿月窟文庫

○九三・〇	總記・附郷土志料	九八頁
○九三・一	宗教・哲学・教育	九八—九九頁
○九三・二	法律・政治	九九頁
○九三・三	經濟・社会	
○九三・四	産業・交通・通信	九九頁
○九三・五	医学・衛生	九九—一〇〇頁
○九三・六	工学・兵事	一〇〇頁
○九三・七	芸術・諸技	一〇〇・一五頁
○九三・八	文学・語学	一〇〇—一〇二・一五頁
○九三・九	歴史・地誌	一〇二—一〇三頁

〇九二・九 歴史、地誌

逸周書 一至一〇卷 孔晁(晉)註 抱徑堂 乾隆五一

尙友錄 卷一至二二 廖用賢(明)

竹書紀年 上、下卷 沈約(梁)註 大坂崇高堂 天明七

明朝記事本末 一至八〇卷 潤谷應泰著 二本松 天保一四

(一四至二七卷欠卷六二至六五欠) 安積信(長齋)校

〇九三 蘿月窟文庫

〇九三・〇 總記附郷土志料

面影莊子 卷一至卷四内卷三 田山長興(冥山) 至卷四欠(寫)

學津討原鈔 (寫) (清)張海鵬編 卷一至卷三 藤田容齋(維正)寫

菅家年譜 (寫) 乾、坤 藤田容齋(維正)寫

螢雪漫錄 (寫) (自筆) 藤田容齋(維正)

兼山秘策 卷一至卷七 青地齊賢(兼山) (寫)

(一名兼山麗澤秘策)

第一册 起正徳元年五月至同三年二月

第二册 起正徳三年五月至同六年三月

第三册 起享保元年五月至同二年一月

第四册 起同三年正月至同五年一月

第五册 起同六年正月至同七年六月

光霽帖 (寫)

御書格式 (寫) 御當家

三州人物志稿 (寫) (著者自筆) 藤田容齋(維正)

長家由來記 (寫)

長家由來聞書 (寫)

榎霖帖 (寫)

聞見錄 (寫) (著者自筆) 藤田容齋(維正)

北陸名勝志 (寫) (著者自筆) 藤田容齋(維正)

容齋雜抄 寫本(自筆) 卷一至卷四 藤田容齋(維正)編寫

〇九三・一 宗教、哲學、教育

阿り遍かゝり (寫)

鳩巢講説八佾 (寫) (寫) 室鳩巢(直清)著 平勝尹校 里仁編 田崎卯右衛門寫

鳩巢先生經書講義孟子集註 卷一至卷八 寫本 室鳩巢(直清)著 藤田重威点

鳩巢先生中庸章句講義 岡野黄石点 (一名中庸講義) (寫)

警戒録 (寫) (自筆) 藤田容齋(維正)

見聞獨步行 (寫)

告志篇 (寫)

第六册 起同七年七月至同八年四月  
第七册 起同八年四月至同一年一月

延寶三

一 同 一 二

一 同 一 九

一 同 一 二

一 同 一 四

一 同 一 六

一 同 一 三

一 同 一 三

一 同 一 〇

四 同 一 三

一 〇九三・一 一〇

一 同 一 四

四 同 一 六

一 同 一 九

一 同 一 二四

一 同 一 八

一 同 一 九

德川齊昭(景山)著 藤田容齋(維正)寫

天保六

左傳周易圖解 (寫) 藤田容齋(維正)寫 一〇九三・一一

四書覺書 (寫) 藤田與四郎書 一一同 一三

四書集註 宋、朱熹(元晦)著 勝村治右衛門  
藤田容齋(維正)書入 明和三 六一同 一

第一册 學庸集註(大學章句、中庸章句)

第二、三册 論語集註、卷一至卷一〇

第四、五、六册 孟子集註卷一至卷七

周易古註 卷一 魏、王弼(嗣輔) 須原屋茂兵衛等  
至卷一〇 晉、韓康(伯休)註 寶曆八 五一同 二

卷一至卷六(王弼註) 卷七至卷一〇(韓康註)

大學衍義 卷一至 宋、真德秀(景元)著 村上  
卷四三 明、陳仁錫(明卿)評閱 勘兵衛等 一七一同 一五

大學略說 (寫) 藤田容齋(維正)書入 天明七 補刻  
安積良齋(信) 一一同 一三

太極圖述上、下卷(寫) 室鳩巢(直清) 二一同 一三

太宰府天滿宮故實(寫) 貝原益軒(篤信) 四一同 一六

天滿宮神祠草創勸化錄 (二名菅公嗣一代記)上、下卷  
(寫) 一一同 一三

白鹿洞書院揭示 (寫) 一一同 一七

同(寫) (一名白鹿洞學規集註)山崎闇齋(嘉)註  
淺見桐齋(六正)譯 一一同 一七

毛詩 卷一至 漢、鄭玄(康成) 田中市兵衛等  
卷二〇 享和二 五一同 一八

(一名詩經、毛詩鄭箋毛詩三緯徵管)

野總茗話 卷一至卷二 常盤貞尚(潭北) 一一同 一三

容齋翁節義錄草稿 (寫) 藤田容齋(維正) 一一同 一三

論語集註廣義(寫)卷一 宋、朱熹(元晦)著  
室鳩巢(直清)譯 一一同 一五

論語述義 (寫) 大地奚疑(昌言)著  
室鳩巢(直清)批 一一同 一四

論語序說 (寫) 室鳩巢(直清)譯  
藤田容齋(維正)寫 一一同 一〇

論語辨書 (著者自筆) 藤田容齋(維正)著  
黑本植(稔堂)点 安政四 一一同 一七

### 〇九三・二 法律、政治

懷紙書法 (寫)(自筆) 中村淺書 一〇九三・二一

三書抄錄 (寫) 藤田容齋(維正)編寫 一一同 一

昌坤問答 祭禮申示、吉田射術

色紙之書法 (寫) 一一同 一三

短冊墨繼之傳書 (寫) 石山彦兵衛 享保一五 一一同 一四

當流書禮百首 (寫) 平古祐 承應三 一一同 一五

### 〇九三・四 産業

懷文書(一名鶉の書)(寫) 一〇九三・四一

### 〇九三・五 醫學、衛生

延齡錄 (寫) 一一同 一

溫疫論 (寫) 一一同 一

活幼方鑑 (寫) 一一同 一三

妊娠相法秘訣 (寫) 一—四

○九三・六 兵事

弓術稽古聞書乾、坤(寫)(自筆) 藤田廣章… 文政一三 二—〇九三・六一—

軍中之書式 (寫) 一—同—二

○九三・七 藝術、諸技

畫學小記 (寫)(自筆) 藤田容齋(維正) 一—〇九三・七—四

狂文謠曲 (寫) 藤田玄登左衛門(鈴丸) 一—同—三

古帖臨書 (寫) 藤田容齋(維正) 一—同—一

古帖臨書 (寫) 藤田容齋(維止)書 一—同—二

古帖臨書 (寫) 藤田容齋(維正)書 一—同—三

書畫論纂 (寫) 藤田容齋(維正)編書 一—同—四

草書廣千字文 (寫)(自筆) 藤田容齋(維正) 一—同—三

竹譜詳錄 (寫) 元、李侂(仲賓)著 藤田容齋(維正)寫 一—同—七

董其昌法帖寫 (寫) 明、董其昌(元宰)著 藤田容齋(維正)寫 一—同—二

筆道與義 (寫) 一—同—九

秘傳中附聞書 (寫) 藤田廣章寫 文政一三 一—同—五

射法吉田家射法口解 (寫) 一—同—八

粒々帖 (寫) 一—同—六

臨池抄 (寫) 延文元 一—同—二〇

○九三・八 文學、語學

謠擬字判物、俳諧謎五十六鳥、俳諧七十二肴、草木百韻俳諧謎 (寫)(著者) 蓬生軒鈴丸(藤田玄登左衛門) 一—〇九三・八一—四

謠名寄ヲロシヤ合戰 (寫)(著者自筆) 蓬生軒鈴丸(藤田玄登左衛門) 明治元 一—同—四

謠百首 (寫)(自筆) 蓬生軒鈴丸(藤田玄登左衛門) 文政二 一—同—六

英萃摘錄 卷一至卷三 (寫) 藤田容齋(維正)編寫 三—同—三

櫻顛歌集 (寫) 高橋樓頭著 藤田容齋(維正)寫 一—同—六

嚶鳴文抄 第一冊 (寫) 藤田容齋(維正)編 武藤信吉等 明治一二 一—同—二〇

小倉ねし袴(寫)(著者自筆) 藤田鈴丸(玄登左衛門)著 藤田容齋(維正)畫 一—同—壹

海防論 (寫)(著者自筆) 藤田容齋(維正) 一—同—壹

歌學要錄 (寫) 藤田容齋(維正)編寫 一—同—六

格言集 (寫) 藤田容齋(維正)編寫 一—同—三

歌 藁 卷一(著者自筆) 藤田容齋(維正) 二—同—四

歌 叢 卷二(寫) 藤田容齋(維正)編書 一—同—九

駕羅具多合戰 (寫) 藤田鈴丸(玄登左衛門) 一—同—五

疑難錄 卷一 卷四 (寫)(自筆) 藤田容齋(維正) 四—同—五

狂書選夷曲下書 (寫) <small>(著者自筆)</small> 蓬生軒鈴丸 (藤田支登左衛門)	明治一三	一—同—四
狂歌手每乃玉 (寫) <small>初篇至三篇</small> 文屋茂喬編 蓬生軒鈴丸(藤田支登左衛門)寫		三—同—四
金科玉條 (一名歸雁) (寫) 橘菴(田宮仲宣)編		一—同—二
金城詩鈔 (寫) 藤田容齋(維正)編書		一—同—八
金城文抄 (寫) <small>卷上、下</small> 藤田容齋(維正)編 藤田成太郎寫		二—同—二
金城和文抄 (寫) 藤田容齋(維正)編書		一—同—三
近世名家詩鈔 (寫) 藤田容齋(維正)編寫		一—同—四
鴻儒餘唾 (寫) 山崎與次(清、李江晉) 下亀毛居士題(梁蛻島) 康熙帝對聯(兩森芳洲)		一—同—三
古詩韻範抄 (寫) 武元質(登々庵) 藤田容齋(維正)寫		一—同—六
さゞれ石 (寫) 藤田容齋(維正)寫		一—同—七
竄正名家文鈔 (寫) 藤田容齋(維正)寫		一—同—二
詩稿 (寫) <small>卷一至卷四</small> (寫)(自筆) 藤田容齋(維正)		四—同—五
炙輅錄 (寫) 藤田容齋(維正)編寫		一—同—三
謝茂秦詩鈔 (寫) 甲集 文部、 丙集 和文、和歌部、 明、謝榛(茂秦)	卷一至卷八 乙集 詩部、 卷一至卷二 漢文部、同附錄	一—同—四
集外歌仙 (寫) 後水尾院編		一—同—五
秋興惠增錦 (寫) 北都山人雲慶編 蓬生軒鈴丸(藤田支登右衛門)寫		一—同—四
同		一—同—四
偽語抄 (寫) 藤田容齋(居廣)編寫		一—同—三

消息文鈔 (寫) 藤田容齋(維正)編書		一—同—七
松風社存藁卷一、(寫) 諸大家詩抄 (寫) <small>卷一至卷四</small>		一—同—二
鈴九家の集 (寫) <small>(自筆)</small> 藤田容齋(維正)編書		一—同—五
千載和歌集 (寫) 藤田俊成編	自明治一二年 至同 一八年	四—同—六
扇子農神風 (寫) 西南宮雞馬(瀨波屋岸輔)編 蓬生軒鈴丸(藤田支登左衛門)寫		一—同—六
壯悔堂文抄 (寫) <small>(一名候雪苑文粹)</small> 清、侯力域(朝宗)著 藤田容齋(維正)寫 藤田成太郎補寫		一—同—三
宋三大家絕句箋(寫) 藤田容齋(維正)寫	天保一四	二—同—三
天 大窪行(詩佛)編 山本綠陰(信謹)編	石湖先生百絕(范成大(正能)) 放翁先生百絕(陸游(務觀))	一—同—五
地 大窪行(詩佛)編 菊池五山(桐孫)編	范石湖百絕(范成大) 陸放翁百絕(陸游)	一—同—五
息軒文抄 (寫) 安井息軒(衡)著 藤田容齋(維正)編寫		一—同—五
國大家文抄 (寫) 藤田容齋(維正)編書		三—同—三
淡窓小品 (寫) <small>(一名鼠壤餘蔬)</small> 廣瀨建(淡窓)著 藤田容齋(維正)寫		一—同—七
致富新書譯義 卷上、下 藤田容齋(維正)譯		一—同—五
彌書考 (寫) <small>(一名和漢雜笈或問)</small> 鶴岡子直(信之)著 藤田容齋(維正)寫	弘化二	一—同—五
羅廼舍歌會集 (寫) 藤田容齋(維正)補		一—同—四
東咳先生文抄 (寫) 藤澤東咳(輔)著 藤田容齋(維正)寫		一—同—三
當用書札(寫)卷一至卷一〇		一—同—三

〇九三、八一九 特殊文庫(蘿月窟文庫)

讀書作文譜鈔 (寫)

清・唐彪(翼修)著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 兜

日本諸名家文 (寫)

藤田容齋(維正)編書

一一同一 七

禰母勢努月 (寫)

西南宮雜馬(瀬屋波岸輔)編

一一同一 四

大阪新  
くたり 藤栗毛八百屋評判 (寫)

北山人著  
蓬生軒鈴丸(藤田支登左衛門)寫

一一同一 六

同

同

一一同一 三六

文體明辯附錄

卷一至  
卷六一

明、徐師曾(伯魯)著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 五

文法 (寫)(自筆)

藤田容齋(維正)

一一同一 元

眞弓園集長歌 (寫)

狩谷徹友(竹綱)著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 元

みさき歌袋 (第二局  
(寫)

藤田容齋(維正)編寫

一一同一 六

峰のまさかき (寫)

龍公美(草廬)著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 八

明名家文鈔

乾坤(寫)

藤田容齋(維正)編  
藤田成太郎寫

二一同一 三

名家手簡 (寫)(自筆)

藤田容齋(維正)

一一同一 五

茂志穂艸 (寫)

蓬生軒鈴丸(藤田支登左衛門)編

一一同一 四

もちり百人一首(寫)(自筆)

藤田鈴丸(支登左衛門)

一一同一 六五

蘿月窟稿(寫)(著者自筆)

藤田容齋(維正)

二一同一 五

陸象山文鈔 (寫)

詩部篇(卷一至卷七)文部篇(卷一至卷八)和歌部篇(卷一至卷五)和文部篇  
宋、九淵(子靜)著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 一

履軒先生文鈔 (寫)

中井履軒(積穂)著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 元

栗山堂文集

卷一至卷六  
(寫)

柴野栗山(邦彦)著  
藤田容齋(維正)寫

三一同一 三

類聚詩料 (寫)(自筆)

藤田容齋(維正)

一一同一 六

歷代綱鑑補 (寫)

藤田容齋(維正)編寫  
弘化四

一一同一 五

和文鈔 (寫)

藤田容齋(維正)編書

一一同一 五

〇九三・九 歴史、地誌

刊謬正俗附作文眞訣 (寫)

伊藤東涯(長胤)著  
安原貞平校  
藤田容齋(維正)寫

天保一五

一一〇九三・九八

眞田三代實記 (寫)

初篇至、五篇(各篇各卷一至卷卅)

兜一同一 一

資治通鑑 (寫)

(二名通鑑拔萃)  
藤田容齋(居廣)寫

四一同一 六

宋朱晦菴先生名臣言行錄

宋、朱熹(晦菴)著  
三國李衡校  
明、張采(受先)評閱  
宋學顯、馬嘉植參正  
藤田容齋(維正)書入

風月莊左  
衛門

六一同一 四

前集(卷一至卷一〇)

後集(卷一至卷一四)

寬文七

中外新報等抄錄 (寫)

藤田容齋(維正)編寫

一一同一 三

遊中禪寺記附陪安中侯遊補陀落湖記(寫)

板倉勝明(甘雨亭)著  
附錄、古橋敬直著  
藤田容齋(維正)寫

一一同一 二

東萊先生音註唐鑑

卷一至卷二  
宋、范滂(祖禹)著  
宋呂祖謙(伯恭)音註  
藤田容齋(維正)書入

寬文九  
風月莊左衛門

六一同一 五

日本外史 (寫)

卷一至卷二二  
賴山陽(翼)著  
藤田容齋(維正)寫

二一同一 九

日本女史稿 (寫)

藤田容齋(維正)

一一同一 三

平家物語評判秘傳抄

(一名平家物語評判)卷一至卷一二(寫)

三一同一 三

都のゆきさ 藤田容齋(維正) 明治二一 一一同一七

容齋私乘卷一至卷五(寫) 藤田容齋(維正) 五一同一二

卷一 目 録 卷二 儒 者

卷三 釋氏、國學者 卷四 書家、畫家、醫家

卷五 兵家、茶人、俳家、雜家

歷代梗略(寫) 藤田容齋(居廣)編 弘化三 一一同—一〇<sub>ア</sub>

歷代梗略稿本(寫) 藤田容齋(居廣) 弘化三 一一同—一〇



○九三 羅月窟文庫

○九三・七 藝 術

容齋藤田翁遺墨 (寫)(自筆) 藤田維正(容齋) 一〇五三・七一五

○九三・八 文學・語學

文 衡 藤田維正(容齋)編 益智 明治 一八 館 二〇五三・八一七

○九四 奧村文庫

○九四・〇 總 記 附郷土志料

安政元丑寅御附方御軍粧一件帳之内寫(寫) 奧村榮通寫 安政元 一〇五三・〇一三

安政二乙卯年組用方手留(寫) 奧村榮通寫 至慶應二丙寅年 一〇五三・〇一七

安政三年筑前守様御參府御道中方御用覺留(寫) 正月より 奧村榮通寫 一〇五三・〇一九

安政三八朔御祝儀御献上物、御名代之御使者相勤候始終之留 一〇五三・〇一六 丙辰年 (寫)(著者自筆) 奧村榮通

安政三年ヨリ年々同浦賀表等々異國船渡來一件に付江 一〇五三・〇一六 四年同五年迄以下殿戸表々申來候御用狀等之寫 奧村榮通寫

安政四同苗内膳家事向之儀ニ付示 (寫) 奧村榮通寫 丁巳年談之趣ニ付御返紙面等寫 一〇五三・〇一六

安政四年寄中公事場々出坐之節門内挾箱爲持方之義 一〇五三・〇一六 在江戸ニ付心得方仰出之趣等申遣候段返紙面等寫 (寫)

安政四丁巳年ヨリ在江戸中御返内狀等寫 奧村榮通寫 (寫) 一〇五三・〇一三

安政大藏大輔様御慎方之儀ニ付被仰出候御親翰 一〇五三・〇一三 五年極密ニ拜寫、且富山表御政事向等風聞書寫 (寫)

安政五戊御用番方等出紙面之内寫(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一六 午年ヨリ

安政六年年頭御禮之節土佐守茂御紋付之大 一〇五三・〇一三 紋着用ニ付叙爵之人々より岡島左膳等々申(寫) 奧村榮通寫

入道々申上候趣被仰出方等極秘之手留等 (一) 同右 (二) 加藤三郎左衛門より指出候安永七年以來之同人席に有之候留帳之書拔寫 (三) 播磨守より被指出候同人方先代之書キ物等之寫

一族の者保護方前田家へ進言の草稿 (寫) 一〇五三・〇一七

一心明顯錄(一名寛政四年壬子八月)(寫)(著者自筆) 寛政 四 一〇五三・〇一〇

奔 用 集(欠本)(寫) 五 一〇五三・〇一三

内田縣令ノ檄文ニ對スル意見書(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一七

易 然 談 卷一・卷二(寫)(著者自筆) 奧村榮實(止齋) 二 一〇五三・〇一六

越後口戰爭雜記(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一八

越後國方面前田土佐守派出ノ件ニ付意見書(寫) 一〇五三・〇一九

於江御誕生墓目之記書拔(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一三

於江御親翰帳之内書拔(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一六

第一册 享和三年九月ヨリ文化年中迄 第三册 弘化二年ヨリ年々 第二册 文政年中ヨリ天保元年迄 一〇五三・〇一六

於江内狀等寫 嘉永二年(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一四

於江每日書立并日記之内書拔(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一五

第一册 文化元年より同一三年迄 第三册 弘化二年正月より同五年三月迄 第二册 文政年中より天保一五年迄 第四册 嘉永六年より年々 一〇五三・〇一五

於江每日帳等書拔早繰留内書拔(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一六

奧村家同姓由緒(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一八

御 觸 拔 書(寫) 奧村榮通寫 一〇五三・〇一八

第一 文化八年至文政三年 第三 文政八年至同十三年 第二 文政四年至同七年 一〇五三・〇一八

覺 書(寫) 一〇五三・〇一五

爲御禮年寄中宅相勤候品附御奏者所々罷 一〇五三・〇一七 出諸御禮御用番々相達及指圖候御禮等 (寫) 奧村榮通寫

○九三 羅月窟文庫 ○九三・七 藝術 ○九三・八 文學・語學 ○九四 奧村文庫

○九四・〇 總記 附郷土志料 一五